

(自動研磨機)

仕 様 書

番号	区 分	機 能 ・ 項 目	機 能 ・ 項 目 の 説 明	機 種
1	本 体	装 置 概 要	金属や樹脂などの表面を自動で研磨することのできる装置	
2		電 源	100-240 V 単相であること	
3		寸 法	W500×D850×H700 mm 以下	
4		重 量	80 kg 以下	
5	ベース (研磨盤)	モ ー タ ー 出 力	400 W 以上	
6		対 応 研 磨 盤 サ イ ズ	8 インチ (203 mm) が対応できること	
7		研 磨 盤 回 転 数	最大回転数が 500 rpm 以上で調整可能なこと	
8		研 磨 盤 回 転 方 向	反時計回り	
9		研磨紙およびパフの 脱 着	脱着方式は磁気固定式であること	
10		コントロールパネル	タッチスクリーンであること	
11	ベッド (試料ホルダ)	モ ー タ ー 出 力	180W 以上	
12		試 料 ホ ル ダ 回 転 数	最大回転数が 150 rpm 以上で、整可能なこと	
13		試 料 ホ ル ダ 回 転 方 向	時計回り/反時計回りを選択可能なこと	
14		対応試料サイズ	試料径 1 インチが対応できること	
15		荷 重 負 荷 方 法	荷重負荷方法は空圧式であり、全体荷重および個別荷重が選択可能なこと	
16		全 体 荷 重	最大荷重が 200 N 以上で調節が可能なこと	
17		個 別 荷 重	最大荷重が 40 N 以上で調節が可能なこと	
18	付帯備品	研 磨 盤	8 インチ研磨盤を少なくとも 2 個付帯させること	
19		磁気固定式用具 (研磨盤側)	8 インチ研磨盤に対応した脱着治具を少なくとも 2 個付帯すること	

20		磁気固定式用具 (研磨紙/バフ側)	研磨紙およびバフ側の脱着治具を少なくとも5個付帯すること	
21		試料ホルダ	1インチ試料用の個別荷重用試料ホルダ(4孔以上)を1個以上付帯すること	
22		接続工具	ヘッドと試料ホルダを接続する際に必要な接続工具を付帯させること	
23	設置・搬入	設置・搬入	指定場所へ搬入・設置すること	
24		動作確認	装置のすべての機能が正常に動作することを確認すること	
25	操作説明	操作説明	弊所職員向けに、設置場所において装置の操作方法を説明すること	
26	検収	検収	動作確認及び操作説明終了後、検収を行うこと	
27	保証	導入実績	これまで国内において、10台以上導入実績がある装置であること	
28		初期保証	検収日から1年間、通常使用で生じた瑕疵は、無償対応を行うこと	
29		保証	本装置に構造上重大な欠点があった場合は、保証期間終了後でも無償対応すること	

事前に、岩手県工業技術センター 素形材プロセス技術部 黒須信吾と打合せを行うと共に、設置場所の現場確認を行うこと。